



稲沢市ゆかりの頑張っている人
輝いている人もご紹介します！

笑顔で話そう

県立愛西工科高等学校

よしだはると
吉田遥都さん
(祖父江地区 在住)



警察署からのお知らせ

稲沢警察署 ☎ 32-0110

SNS 犯罪から子どもを守るために

近年、子どもが SNS を利用することが一般的となり、SNS を介して犯罪に巻き込まれるケースが増加しています。



子どもはさまざまなことに興味を持って SNS を利用しますが、その危険性について十分な知識がないと、犯罪に巻き込まれてしまいます。

稲沢市内も例外ではなく、稲沢警察署は令和4年に、SNS を利用した未成年者誘拐を2件、青少年保護育成条例違反事件を5件検挙しています。

SNS 犯罪やトラブルから子どもを守るために、愛知県警では有害なウェブサイトへのアクセスや有害アプリのダウンロードなどを制限する「フィルタリング」の推奨とインターネットを正しく安全に活用するための知識を身に付ける「インターネットリテラシー教育」を推進しています。詳しくは、愛知県警察ホームページをご覧ください。



名古屋文理大学文化フォーラム

(市民会館) ☎ 24-5111

好評発売中！

音楽家の集い Vol.94

天神山ブラスアンサンブル & Brass Choir ACADEMIA

音楽家の集いに久々の登場となる天神山ブラスアンサンブルと、名古屋芸術大学の卒業生を中心に結成されたBrass Choir ACADEMIAによる演奏会です。

大人数による迫力のサウンドをお楽しみください！

時 11月20日(日)、午後2時開演 (午後1時30分開場)

場 中ホール

演奏曲 H.カーマイケル スターダスト ほか

¥1,000円 (全席自由。未就学児の入場不可)

販売場所 名古屋文理大学文化フォーラム(市民会館)



▲天神山ブラスアンサンブル

いなざわふれあい通信

市政情報やイベントなどを映像でお伝えする番組を、稲沢CATV (TOP TOWER) と西尾張CATV (クローバーTV) で放送しています。

放送中の内容は市ホームページで視聴できるほか、過去の内容は秘書広報課・支所・図書館でDVDを貸し出しています。

こちらから
視聴できます



放送内容

11/ 1 ~ 15 … そぶえイチョウ黄葉まつり

11/16 ~ 30 … 特別展「藤島武二 スケッチ百花」

放送時間 (10分番組)

稲沢 CATV…6:50、9:50、10:50、11:50、14:50、17:50、20:50、21:50

西尾張 CATV…8:45、14:15、17:45、20:45



私たちが
レポートします！

ほしあいめい

松田華奈

努力を続けて日本一に

■溶接甲子園で優勝

全国の高校生が「溶接」の技術を競う「全国選抜高校生溶接技術競技会」(溶接甲子園)が8月に愛媛県で開催され、金属板を溶接材を用いて手作業でつなぎ合わせる「被覆アーク溶接部門」で最優秀賞を受賞しました。

■ものづくりを学ぶ

小学生の時にロボットコンテストに出場するなど、幼い頃からものづくりに興味があり、専門的な技術が学べる高校に進学しました。高校では、プログラミングや工作機械の扱い方、電気回路の設計など機械と電気の両方を学んでいます。

溶接には金属に流す電流値や、溶接する金属板の間隔などさまざまな溶接条件があり、溶接時の姿勢などによっても難易度が変わります。

私は2年生から学び始め、基本的な溶接を仕上げるまでは2カ月程かかりましたが、3年生の現在では、溶接の資格を社会人レベルの「専門級」も合わせて3つ取得することができました。

■溶接甲子園までの道のり

学校に競技会への出場枠があり、今回出場できることになりました。

実は溶接は心理的な影響を受けやすい繊細な作業で、プレッシャーのため競技会が近づくとつれて思うような溶接ができなくなっていました。なかなか元に戻らずともつらかったですが、それでも練習は続けました。

迎えた本番では最初に少し失敗してしまい「もう駄目かも」と思いましたが、逆に緊張が解け、いつも通りの溶接ができました。最優秀賞で自分の名前が呼ばれたときは頭が真っ白になりましたが、努力が報われてうれしかったです。

■今後の目標

23歳以下が技能レベルを競う「技能五輪全国大会」で結果を残すことが今後の目標で、技能五輪生に選出されるためにさらに技術を高めていきたいです。

とても難しい目標ですが、溶接で学んだ「諦めないこと」「少しずつ続ける大切さ」を忘れず努力を続けていきます。

市民文芸 短歌

伊藤英一選

特選

高原のコスモス畑に風ゆらぎ触れ合う花のささやき聞こゆ

めつきりと涼しさ覚ゆ今日の朝新聞ひらけばインクの匂ふ

入選 大野桂子(祖父江町江東)

八十路来て車手放し受ける風心身共に鍛錬の日々

島田民子(東畑五丁目)

大和路を歩いて廻る山ノ辺の道山間ぬれば一望麦の畑なる

鈴木セツ子(日下部中町)

盆近し父母の化身か蟬と蜻蛉窓越しにそと寄りそい遊ぶ

杉浦るみ子(小沢三丁目)

勤行の若き住職帰り際猫の安否をふと問い給ふ

吉田喜良(北島町)

今日も又狭庭に蝶のひらひらと行きつ戻りつ大空に去る

堀田志津子(稲葉二丁目)

君の好きな桔梗を一本供えまつ精霊棚に線香焚いて

鶴飼由子(赤池南町)

絵手紙の絵は変わりゆく晩秋と友の気遣ひ変はらず続く

竹村日出子(大塚北二丁目)

やっとかめ老人会のモーニングマスク美人の笑顔満席

田中佳子(梅須賀町)

桜井さん…花の風にゆらぎ触れ合う音を「ささやき」と聞いているところが良い。
大野さん…めつきり涼しくなった朝の新聞を広げた時の「インク」の香りが大変良い。

募集(1月号短歌 当季雑詠)
▶締切日 11月15日(火)▶応募方法 住所・氏名を記入の上、郵送(〒492-8269 住所不要)、FAX (23-1489)、Eメール(tanka@city.inazawa.aichi.jp)で秘書広報課へ ※はがき1枚につき2首まで